

神戸旧居留地 91 番地プロジェクト

計画の概要

1. 景観影響建築行為予定者の氏名及び住所

神戸土地建物株式会社 代表取締役社長 高田 厚
神戸市中央区浪花町 15 番地

2. 設計者の氏名及び住所

株式会社安井建築設計事務所 楠 敦士
大阪市中央区島町 2 丁目 4 番 7 号

3. 計画名称

神戸旧居留地 91 番地プロジェクト

4. 景観影響建築行為の概要

- | | |
|------------|-----------------|
| (1) 所在及び地番 | 中央区江戸町 91 番地の 1 |
| (2) 敷地面積 | 約 1,011 平方メートル |
| (3) 建築面積 | 約 811 平方メートル |
| (4) 延べ面積 | 約 7,760 平方メートル |
| (5) 高さ | 約 49.0 メートル |
| (6) 構造 | 鉄骨造 |
| (7) 階数 | 地上 11 階／地下 1 階 |
| (8) 建物用途 | 店舗、事務所 |



完成予想図

協議の経過及び内容（計画段階）

1. 計画段階デザイン協議の申出年月日

令和4年1月4日

2. 景観アドバイザー専門部会の開催年月日

令和4年1月24日

3. 良好な景観の形成に関する評価を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和4年1月27日

- ・歴史的環境に配慮した風格ある旧居留地の街区景観が連続するよう、エントランスや公開空地の配置等を検討してください。
- ・外観デザインについて、旧居留地らしい彫りの深さや重厚感ある意匠となるよう、中低層部の立面デザインのバランスを検討するとともに、中低層部が引き立つよう、高層部のコーナー部分のデザインを丁寧に検討してください。
- ・照明計画について、グランドレベルの外壁への壁付照明など、旧居留地らしい情緒的な夜間景観を形成するよう検討してください。

4. 神戸市長からの評価に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和4年2月25日

- ・歩行者空間の前面道路に沿って公開空地を計画することで、街区景観の連続に配慮いたします。
加えて、施設メインエントランスに隣接するピロティ化した公開空地はエントランスと一体的に計画することで、空地の有効活用とゆとりあるアプローチ空間を計画します。
- ・中低層部はスラブの積層と柱の連続、タイル貼り等の外壁により、彫りの深さや重厚感のある外観計画とします。
高層部のコーナーは曲面形状とし、交差点からランドマークを意識し、シンプルかつ格式高いコーナーデザインとします。
- ・前面歩道に面した1階周り・施設メインエントランスは、夜間景観形成実施計画に基づき、光り方・色温度等、旧居留地にふさわしい夜間景観となるよう計画します。

協議の経過及び内容（設計段階）

1. 設計段階デザイン協議の申出年月日

令和4年2月25日

2. 設計段階デザイン協議の申出があった旨の公告年月日

令和4年3月4日

3. 設計段階デザイン協議の申出に係る書面等の縦覧期間及び場所

令和4年3月4日から同年3月17日まで

神戸市都市局景観政策課窓口

4. 景観形成市民団体への説明の日時及び場所

令和4年3月9日（水）14時00分から
神戸市中央区京町70 松岡ビル会議室

5. 景観形成市民団体への説明結果の提出年月日

令和4年3月23日

6. 景観形成市民団体への説明結果の主な内容

- ・駐輪場の設置台数は適正ですか。
→ 公開空地の確保を考慮したうえでの配置計画となっています。
駐輪台数については継続して検討します。

7. 市民等に対する説明の日時及び場所

令和4年3月16日（水）10時00分から
神戸市中央区御幸通8丁目1-6 神戸国際会館901・902会議室

8. 市民等に対する説明結果の提出年月日

令和4年3月23日

9. 市民等に対する説明結果の主な内容

- ・特に意見なし。

10. 景観アドバイザー専門部会の開催日時

令和4年3月28日

11. 良好な景観の形成に関する評価を神戸市長から通知した年月日及び内容

令和4年3月29日

- ・中低層部を引き立てつつも、建築物全体として調和するよう、高層部のコーナー部分のデザインを検討してください。
- ・照明計画について、建築物のデザインを生かしたライティング等により、旧居留地らしい魅力的な夜間景観を創出するよう検討してください。また、店舗の営業時間後の歩行者空間の安全安心にも配慮したものとしてください。

12. 神戸市長からの評価に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和4年8月30日

- ・高層部のデザインは中低層部と同様にスラブを強調するデザインとし、全体としての意匠の調和を図りつつも、交差点からの圧迫感をより軽減する曲面デザインを採用しました。
- ・前面歩道に面する部分は、夜間景観形成実施計画に基づき、旧居留地にふさわしい「落ち着いた風格のある演出」とすべく、光り方・色温度等を計画します。

13. 協議の成立年月日

令和4年8月31日